

四日市版コミュニティスクール報告書（令和2年度総括）

四日市市立羽津北小学校

校長 植松 佳子

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

- ① 学校・保護者・地域が互いに連携し、学校教育目標である、「自分らしさを出し合い、共に学ぶ子どもの育成」の実現を図ります。
- ② 保護者や地域の声を反映した教育活動を進めることで、学校とともに児童を育成する中心的な役割を果たします。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

【環境ボランティアによる奉仕作業】

8月に、コミュニティスクール(以下けやき委員会)主催の奉仕作業を行いました。当日はけやき委員会や羽津緑の会・PTA・PTAのOB・青少協・近隣工事関係の方・教職員が集まり、協力して学校の草刈りや樹木の剪定、トイレ掃除をしました。おかげで2学期、子どもたちを迎える環境が整いました。



【羽津花美好の会の方との交流】

2年生は、花美好の会と共に、羽津山緑地公園にて花の苗植えの活動を行っています。地域の皆さんに教えていただきながら、いっしょに花を植えることにより、公園の整備に自分たちも関わることができました。これにより子どもたちの自己有用感も高まり、自然や環境を大切にする気持ちと地域を愛する心を高めることができました。



【陶芸教室】

自分たちの住む地域の地場産業である萬古焼の学習として、3年生は、地域の陶芸家の方を招いて陶芸教室を開きました。また4年生は、ばんこの里会館を見学してひな人形の絵付け体験をしました。本校では1・2・3学年で焼き物作りを行い、4年生で地域の産業についての学びを深めています。



【1・2年遠足・校外学習の見守り】

秋になり、1・2年生の遠足や、1年生のどんぐり拾いで、霞ヶ浦緑地の「ゆめくじら公園」に行くことになりました。低学年の児童の、交通安全のための見守りとしてけやき委員会の方々に横断歩道に立っていただいたり、青パトによる車への注意喚起を行っていただきました。おかげで安心して行くことができました。



【米洗川探検】

クラブ活動である「チャレンジ」の時間に、羽津緑の会の方を講師としてお招きし、本校横を流れる米洗川(よないがわ)の探検を行いました。米洗川に住む生き物について川に入って探検しました。実際に生き物を観察することで、地域の自然に触れる良い機会になりました。



また、羽津緑の会の方から米洗川の歴史も教えていただきました。

【6年竹明かり制作】

2月になり、けやき委員会の委員より、校区の額突山市民緑地祭りに、6年生が竹明かりを制作して出品してはと提案があり、地域に触れるよい機会ととらえ、6年生全員が竹明かりの制作に挑戦しました。当日は、地域の方に応援に来ていただき交流を深めることができました。また、郷土の歴史の話をお聴くこともできました。このように、地域のイベントに協力することで、地域の一員としての自覚を育む機会となりました。



※新型コロナウイルス感染症対策のため、交通少年団入退団式・班長旗講習会・図書ボランティア(羽津絵本の会・どっこいしょ)・ばんこの店の活動は中止となりました。



(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

けやき委員会も2年目は、新型コロナウイルス感染症対策が必要となる中でスタートとなりました。例年通りの、学校教育活動が制限されているため、けやき委員会として何ができるのかという議論になりました。

その中で、子どもたちの教育を守るためにできることをやろうという方向に議論は進み、環境ボランティアを募集して環境整備の奉仕作業を行うことになりました。当日は地域の各団体の方が集まり、感染症対策をしつつ奉仕作業をしていただくことができました。また、低学年の児童の遠足や校外活動の支援もしていただきました。花美好さんとの交流や地域の萬古焼の活動など、地域との交流も進められました。さらに、2月には地域の額突山緑地公園のオープニングイベントに合わせて6年生が竹明かりを制作することができました。これらは、新型コロナウイルス感染症で様々な困難がある中、地域の皆様の「子どもたちのために」という温かい思いから実現したものです。

また、けやき委員会の方々には、授業も参観していただき、子どもたちの前向きに学習に取り組む様子を見ていただきました。

これらの活動を通して、本校の教育について様々な角度からご意見をいただき協議する事ができました。



今年度は、実施できなかつた行事もありますが、皆様の協力により様々な活動を行うことができました。今後も地域との連携を大切にする事によって、子どもたちにより豊かな人間性を育むことができると考えます。

また、本校のけやき委員会のこれからの活動の参考とするため、今年度も委員2名が「地域学校協働活動推進のためのコーディネーター養成講座」へ参加していただきました。

学校評価の児童アンケートで「学校は楽しい」に肯定的な回答は97%になりました。また、保護者アンケートでは、「お子様は、自分や友だちの安全に気を付けて登下校したり、学校生活を送ったりしている。」について、98%の保護者より肯定的な回答をいただいています。

3 今後に向けて

- ・ 新型コロナウイルス感染症の中で、コミュニティスクール「けやき委員会」として、環境ボランティアの活動を推進し、地域の各団体と連携して環境整備を実施することができました。また、まちづくり推進協議会と連携した竹明かり制作も実現しました。これらにより、地域と保護者・学校が協力し合う関係がより深まったと思います。

今後も、この連携を大切にしながら、これまでの活動の継続と無理のない発展的な活動を目指していきたいと考えています。

- ・ 昨年度はコミュニティスクール指定1年目のため、まだまだ地域・保護者に浸透していないという課題があり、リーフレットを配付しました。今年度は、継続して啓発していくために「コミュニティスクールだより」を発行することができました。今後も、学校だよりやHP、地域回覧等で積極的に啓発していきたいと考えています。

令和2年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立羽津北小学校

委員長 平野 正興

校長 植松 佳子

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5	第1回けやき委員会	<ul style="list-style-type: none">・委員委嘱・規約確認・学校づくりビジョン説明と承認
6	第2回けやき委員会	<ul style="list-style-type: none">・環境ボランティアの活動について・学習ボランティアの活動について
7	臨時けやき委員会	<ul style="list-style-type: none">・環境ボランティアの活動について
8		
9		
10		
11	第3回けやき委員会	<ul style="list-style-type: none">・学校評価について・コミュニティスクールだよりについて
12		
1	第4回けやき委員会	<ul style="list-style-type: none">・授業参観・竹明かり制作への協力について
2	第5回けやき委員会	<ul style="list-style-type: none">・学校関係者評価・今年度の総括と来年度の体制と方針について
3		